

2019年12月16日

各 位

オリックス自動車株式会社



オリックスカーシェアにAIドラレコ「ナウト」を導入 ～ドライバーのわき見などを検知し、安全運転を支援～

オリックス自動車株式会社（本社：東京都港区、社長：上谷内 祐二）は、2019年12月16日より、オリックスカーシェア車両にAI（人工知能）搭載通信型ドラレコ「ナウト」を順次導入しますのでお知らせします。

「ナウト」は、AIおよび通信機能を備えた二つの高性能小型カメラが車内外で発生する事象を検出・録画し、運転の危険度をリアルタイムに分析、運転者に警告音など危険を知らせるドライブレコーダーです。車外の映像記録に加え、運転中のスマートフォン使用などによるわき見や居眠り、車間距離不足などを検知して警告音を発することで、運転者の安全運転をサポートします。



上：「ナウト」を車内から撮影した画像、
下：インカメラからの映像

“ながら運転”^(*1)や“あおり運転”が社会問題となっている中、運転状況を記録する「ドライブレコーダー」は、運転者自らを守る装置として需要が高まり、国内における年間出荷台数は、2016年度から2018年度で約2.5倍に増加しています^(*2)。

今回、カーシェアリング車両に「ナウト」を導入することで、お客さまの安心安全な運転をサポートします。また、車内での喫煙など、貸出ルールに抵触する行為の抑止効果も見込んでおり、会員の皆さまが一層快適にご利用いただける環境整備に取り組みます。

オリックス自動車は、今後もお客さまに、安全にかつ安心して運転していただけるよう、サービス向上に努めてまいります。

*1 2019年12月1日より厳罰化。

*2 一般社団法人 電子情報技術産業協会「ドライブレコーダー統計出荷実績」

<https://www.jeita.or.jp/japanese/stat/drive/2018/>

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

オリックス株式会社 グループ広報部 藤原・前田 TEL：03-3435-3167

■ 「オリックスカーシェア」アプリ上でのAI ドラレコ「ナウト」搭載車両の確認方法



①マップ画面より、「車種から検索」を選択します。



②「AI ドラレコ『ナウト』搭載車」を選択します。



③「AI ドラレコ『ナウト』搭載車」が設置されている都道府県が表示され、ステーションを選択いただけます。

④ステーションを選択すると、車両一覧が表示され、ドライブレコーダー搭載車両が確認できます。
※右記ステーション名はイメージです。



東京都 オリックス乾ビルB1F

12月12日 (木) 予約可能

車両装備: バックモニター、Bluetooth/AUXケーブル (オーディオ入力用)

予約入力

プリウス30
TOYOTA ミドルクラス
定員 5名 車両カラー シルバー

12月12日 (木) 予約可能

車両装備: バックモニター、AUXケーブル (オーディオ入力用)

予約入力

アクア
TOYOTA スタンダードクラス
定員 5名 車両カラー シルバー
AIドライブレコーダー搭載車

12月12日 (木) 予約可能

車両装備: AUXケーブル (オーディオ入力用)

予約入力



アクア
TOYOTA スタンダードクラス
定員 5名 車両カラー シルバー

AIドライブレコーダー搭載車

12月12日 (木) 予約可能

車両装備: AUXケーブル (オーディオ入力用)

予約入力

⑤「AI ドライブレコーダー搭載車」の記載をご確認ください。